

Ormco Customer's Voice

こうざと矯正歯科クリニック院長の上里聡先生は、オームコのインシグニアの臨床を効率化だけではなく、チーム医療にも役立てていらっしゃいます。その導入のきっかけから、利点、そしてそのコツについてお話を伺いました。

OrmcoTM
Customer's
Voice

August.2019

 **INSIGNIATM**

スタッフも納得！

チーム診療におけるインシグニアの位置付けとは

こうざと矯正歯科クリニック 院長 上里聡先生

導入のきっかけ

当院では以前からデimonクリアを使用し院内技工士がインダイレクトボンディングコアを作成しておりました。オームコ担当者から具体的な説明を受けた際にデジタルを用いたインシグニアというシステムに大変興味を持ち導入を決定しました。インダイレクトボンディングシステムを採用していた当院の治療スタイルに合っていることや、今まで以上にチーム診療が発揮できる可能性が高いと考えました。

当院の診療との相性

インシグニアを使用していくにつれ素晴らしさを実感しました。インシグニアのステップは大きく分けて4つです。

- 1、印象採得もしくは光学印象
- 2、画像データによる治療計画立案
- 3、治療計画承認
- 4、インダイレクトボンディングです。

従来は、歯科医師がそのほとんどを行うことが通常です。しかしインシグニアを導入することによって、治療の状況に応じてスタッフそれぞれで分担する機会が増えました。それはスタッフの負担を減らすことに加え、歯科医師にとって最も重要である治療計画立案について、今まで以上に注力することが可能となりました。

デジタルセットアップソフトウェアはバージョンアップを重ねてより進化しています。PC画面上で歯列を3次元の方向から確認することが可能です。更に、トルクやアンギュレーション、咬合状態、ブラケット配置などあらゆる角度から歯列を確認します。これによりそれぞれの患者に合った歯列や咬合状態をソフト上で再現することができます。また、シミュレーション上で細かな調整を加えることができるので、日常診療におけるトラブルも軽減し、かつ円滑な治療が行えます。

顔面写真においては、スマイルアークの確認なども行うことができます。また、現在はDICOMデータで上下顎の歯根の情報も読み込めるため、画像上で正確な歯根の状態を把握することが可能です。当院では歯科衛生士もソフトウェアでの確認を行っております。これはインダイレクトボンディングを行うことや治療内容を説明をするなど、患者とより密接に接する機会が多いからです。

患者に治療内容を説明した際に、内容の半分も理解されていないことを経験します。しかし、インシグニアによるシミュレーションをタブレットを用いて患者に見せることで、患者はすぐに理解してくれます。実際にタブレット上で自分の歯を横方向や上方向からなど、多方向に動かして確認してもらうことで、興味から理解へつなげ納得してもらうことは信頼につながります。これを歯科衛生士が行うことで、以前より患者に寄り添った治療につながっています。また、この映像化はスタッフにとっても視覚的情報を共有化でき、日常的な院内全体の診療におけるモチベーションアップにもつながっています。

インシグニアはこうざと矯正歯科クリニックにとって必要不可欠なシステムとなっています。



院長 上里聡先生

スタッフにとってのインシグニアとは?

私たちスタッフは、インシグニアが導入されたことによって今まで以上に楽しく診療しています。

私たち歯科衛生士がこのシステムを通して治療の終了時を確認できるので、最終目標と流れを理解した上で治療をイメージできるからです。さらに新しいスタッフへの教育と、週末の予約が混んでいる際の診療時で良さを実感しました。教育においては、指導する側に知識や技術の差がばらばらであったのが、治療内容が均一化したことや、それに伴って生じていた患者とのトラブルが減少したことが挙げられます。

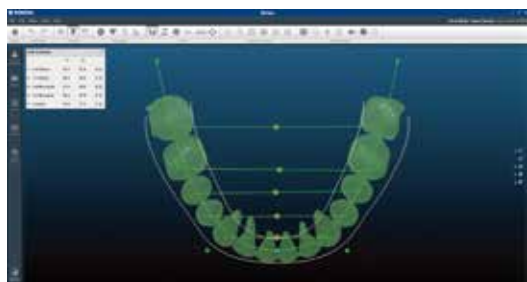
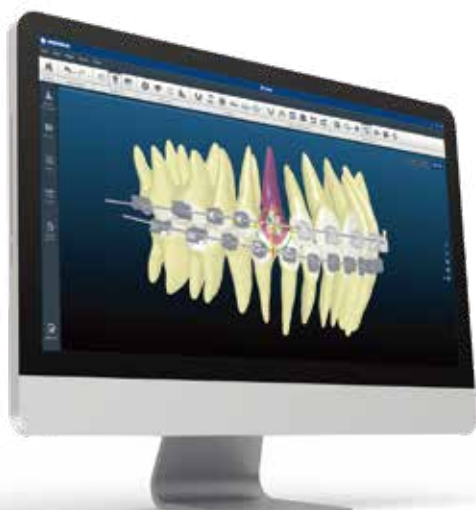


したがって、ドクターとスタッフの経験や知識の差を少なくすることにつながっています。また、忙しい中のブラケット脱離など、通常は時間がかかりますが、チームワークで迅速に対処することができています。これは全員が同じ方法を用い、知識を共有することで、同じ動きと対応ができることによるものです。

また、スタッフの重要な役割でもある管理に関しても、患者ごとに小さな箱にブラケットやワイヤーが収まっていますので、収納しやすく、管理がしやすいです。

最後に重要なことは、患者様の理解とコミュニケーションが増えたことです。私たち歯科衛生士が、シミュレーションや治療の流れに伴う動的治療に携われることは、歯科衛生士の業務範囲が広がることにつながり、矯正歯科治療がよりやりがいのある業務になりました。これは歯科衛生士にとってとても魅力的だと感じています。

インシグニアは、歯科衛生士にとって患者様とのコミュニケーションツールでもあり、教育ツールでもあり、ドクターとスタッフ間の治療目標の共通言語にもなります。それが歯科衛生士にとって今まで以上にやりがいのある仕事になり、クリニック全体にとって効率の向上につながります。歯科衛生士にとっても非常に優れたシステムで、頼りにしています。



Customer Information

こうざと矯正歯科クリニック 〒762-0032 香川県坂出市駒止町1-4-2 <http://www.kouzatokyousei.com/>



こうざと矯正歯科クリニック院長

上里 聡先生

1997年
愛知学院大学歯学部歯学科卒
愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座入局

2003年
愛知学院大学大学院歯学研究科修了
こうざと歯科・矯正歯科クリニック勤務

2005年
Harvard University Special Residency Course 修了 (Boston MA USA)
Roth/Williams Philosophy Course 修了

2009年
こうざと矯正歯科クリニック院長



こうざと矯正歯科クリニック 歯科衛生士

山地 加奈様

2007年
香川県歯科技術専門学校卒
こうざと矯正歯科クリニック 勤務

2018年
香川大学大学院地域マネジメント研究科 入学